

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

Sodick 加賀事業所内の食品機械工場増築

主力の製麺機と米飯製造システムの生産体制強化 新たな食品生産加工機械分野に事業領域を拡大

竣工式典 執り行う

株式会社ソディックは11月14日(火)、加賀事業所(石川県加賀市宮町)内において食品機械工場を増築、竣工式典を執り行った。

式典には、宮元 陸加賀市長をはじめとする地元関係者を来賓に迎え、ソディックから古川健一社長をはじめとする同社関係者、工事関係者など約30名が列席した。

工場増築に伴い、主力の製麺機と米飯製造システムの生産体制を強化するほか、チルド米飯、惣菜、製菓等の生産加工機械分野にも事業領域を拡大していく。

加賀事業所内 新食品機械工場

加賀事業所内の食品機械工場は、生産品目として主力の製麺機、米飯製造

システムに関連するミキサー、圧延機、茹槽、水洗槽、蒸機、殺菌装置、米飯装置などの多岐にわたるユニットを製造。付帯設備として事務所、研究室、ショールーム、資材倉庫が存在する。

現状の課題として、工場面積の制約上、大規模な製麺機や米飯製造システムの出荷時に工場内で全ユニットを繋げた試験運転が行えず、顧客先に納入設置後に最終動作確認となるケースが生じていたほか、また、米飯製造装置と製麺機の茹水洗槽といった大型ラインが必要となる生産が並行して行えないなどの課題があった。

さらに、ショールームが狭く販売促進活動に支障が生じる、生産台数に対し購買エリアが狭く部品保管場所が不足、機械完成から出荷まで製品を仮置きするスペースが無く、工場外に倉庫を借りることで保管経費や運搬作業負担が増加となるなど、様々な解決すべき課題も浮上していた。

そこで食品機械部門の事業計画の一



竣工式で挨拶をする古川社長

環として、新たに工場の増設を決定し、不足している組立エリアおよびショールーム、試運転スペース、資材倉庫を拡張することにした。

今回の増築に伴い、主力の製麺機と米飯製造システムの生産体制が強化さ

れたことに加え、今後はチルド米飯、惣菜、製菓等の生産加工機械分野にも事業領域を拡大していく。

また、竣工した増築工場には、既設工場同様に太陽光発電設備(2021年2月導入)を設置し、2024年春の発電を予定するなど、同社は、再生エネルギー導入を積極的に推進し、カーボンニュートラルの実現を目指していく。

■食品機械新工場の概要

- ◇所在地：株式会社ソディック 加賀事業所内
- ◇住所：石川県加賀市宮町カ1-1
※加賀事業所内の既設食品機械工場(第11工場)西側
- ◇工場面積：建屋外寸100m×42m
- ◇延床面積：4200㎡(内トラックヤード 615㎡)
- ◇建設費：約10億円
- ◇生産品目：食品機械 組立調整/製造部事務所
- ◇建設計画：増築工場2023年3月着工、同年10月末完成
- ◇建築主：株式会社ソディック 代表取締役社長 古川 健一

(※資料提供：ソディック)



■ソディック URL→ <https://www.sodick.co.jp/>